

監 査 報 告 書

2014年5月15日

社会福祉法人 千鳥会
理事長 吉村 秀樹 様

監 事 竹上憲二 
監 事 喜尾慶子 

社会福祉法第 40 条並びに社会福祉法人千鳥会定款第 11 条及び監事監査実施
規程に基づき、下記のとおり監結果を報告します。

記

1. 監査日 西暦 2014 年 5 月 15 日(木) 10 時 00 分～16 時 00 分
2. 監査の種別 定期監査
3. 監査実施者 理事長・各事業所管理者等
4. 監査の内容 理事・評議員の業務執行の状況
法人の組織運営状況
事業(活動)状況、施設・事業の運営管理状況
福祉サービスの質の向上のための取組状況
法人及び事業の会計状況
その他
5. 監査意見 監事監査重点項目の通り

(別表) 監事監査重点項目

事 項		監 事 意 見
法人の組織運営事項 (規定、役員・理事会・ 評議員会)		定款・経理規定・就業規則・給与規定・その他必要な規定が 整備されている。
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)		定款に記載されている事業（事業目的）と実際に行われている 事業が合致している。 職員の健康診断は法的に実施されているが、「要検査」職員に対してフォローアップ 体制が必要と感じる。 職員の働きやすい環境整備の取り組みとして、職員と施設長との面談を実施してお り、職員とのコミュニケーションを図っている。その結果職員の定着に繋がってい る。
事業（活動）状況、施設・ 事業の運営管理状況		火災時の避難訓練は、全事業所で年2回実施されている。 地震・津波等の訓練も実施している事業所があり、今後予想される対策を講じてい たことが素晴らしい。
福祉サービスの質の向上の ための取組状況		※ご利用者の服薬管理を慎重に行ってください。 ※感染予防対策を最小限に止める対策を今後も継続してください。 ※ご利用者等から声にならない、クレーム・苦情等を情報収集できる職員の能力を 向上させてください。
入所者預り金		入所者預り金は各人ごとに預金口座を設定し、管理のための預り金出納帳も整備さ れている。 入出金の場合は、複数の職員で確認している。
法人 及び 事業 の 会 計 状 況	会計帳簿の状況	主要簿及補助簿が整備されている。
	予算編成状況	予算流用を行っているが、予算を流用する場合は、原則として相互に科目の性質が 同じものでなくてはならず、中科目内の範囲は認められているが、大科目で流用 している事業所があった。経理規定に基づき適切な対応をすること。
	出納・財務の状況	会計責任者も施設毎に任命され職務分担が明確になっている。 会計伝票は、取引先からの請求書等の証憑に基づいて作成され、会計ごとに整理保 管されている。 毎月会計区分ごとに、仕訳日記帳・出納帳・貸借対照表・月次資金収支計算書を作 成し、預金残高・予算管理・その他の残高確認も行われており、毎月出納・財務の 管理ができています。
	契約状況 (契約方法、入札方法)	稟議書の添付書類に3社相見積・請書が揃っていない書類が存 在した。又、揃っている書類の中に、見積書の日付及び請書の日付・印紙が抜けて いる書類があった。書類の完成度を高める事。
	資産の管理状況	毎月末日における貸借対象表に基づき、未収金・未払金等の管 理ができています。 基本財産は、定款及び登記簿謄本と一致している。 資産総額の変更登記も毎年5月末までに実施できている。
	決算書類の作成状況	財産目録の固定資産に土地・建物が一括に表示されているので、 内訳を記載する事。5/26の役員会には訂正後の書類を添付してください。
	決算書(決算書類)の チェック	決算書類も会計単位ごとに作成しており、金融機関より残高証 明も入手しており、貸借対照表及び財産目録における預金・借入金等の残高が一致 している。 その他不適正、不適切な資金移動も行っていない。
その他(意見)		社会福祉法人は資産額100億円以上又は、負債額50億円以上又は、収支決算額10億円 以上の法人は、2年に1回の外部監査が 望ましい。行政機関以外の財務監査を検討してみてください。